

令和 6 年 2 月 2 2 日

長野県知事 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度	
会社名	宮下建設工業株式会社	
住所	〒399-3802 上伊那郡中川村片桐 4 0 3 0 番地	
代表者名	代表取締役 宮下 進吾	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	該当なし	
担当部署	総務部	
担当者名	西垣内 洋平	
連絡先	TEL	0265-88-3034
	FAX	0265-88-3575
	電子メールアドレス	info@miyashitakk.com youhei-n@miyashitakk.com
ホームページアドレス	https://www.miyashitakk.com	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

NPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟している中川村の企業として自然環境や景観を維持し次世代へ引き継げるように以下の取り組みを実施します。

- ・ 毎月 1 回行う工事管理責任者会議で、各現場の産業廃棄物排出状況・減量化等の情報共有を図る。
- ・ 全従業員が長野県産業廃棄物 3 R 実践協定の趣旨を理解し廃棄物の再利用・抑制・削減を図る。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6 年度目標値	4 年度実績値	3 年度実績値	2 年度実績値
総排出量の推移 (㊦ kg・m ³)	530.00	566.39	482.90	583.43
リサイクル量の推移 (㊦ kg・m ³)	500.00	497.93	433.94	520.60
売上高の推移 (円)	800,000,000	716,602,000	821,014,000	823,566,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・社内安全パトロール（毎月1回）の際各現場において廃棄物の分別が適正に行われているか確認する。
- ・廃棄物搬出の際は過積載にならないように留意し、搬出する際は不必要なアイドリングを控え、自社で運搬する際に使用するダンプは、尿素 SRC システム搭載車を優先的に使用し大気汚染に配慮する。
- ・工事管理責任者に廃棄物の分別・適正処理・削減に関する情報を提供し、現場作業員・下請け業者に教育を行う。
- ・令和2年度 長野県 SDG s 登録（2030年に向けた指標 産業廃棄物15%削減）

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	6年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
再生砕石	100	98	98	98
再生アスファルト	100	100	100	100
全体	100	99	99	99